

京都市こどもの感染症

咽頭結膜熱(プール熱)



に注意しましょう！！

咽頭結膜熱は、プールを介して広がることが多いことから、「プール熱」とも呼ばれる夏かぜの1つです。

毎年、夏に流行しますが、昨年は冬にも大きな流行がありました。

プールの時期に入り、さらに増加する可能性がありますので、注意しましょう！！

症状は??

★ 4～5日続く **高熱**(38～39度)

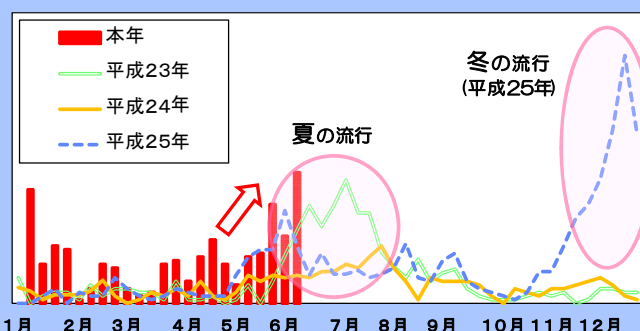
★ **のどの痛み**(咽頭炎の症状)

★ **目の充血・痛み**(結膜炎の症状)



症状は、感染してから **5～7日後** にあらわれます。

京都市での発生の様子(過去3年間)



予防方法

- ★ **自分専用のタオルを使用し、人との貸し借りはやめましょう！**
- ★ **プールの後はシャワーで体をしっかり洗い、うがいと手洗いも忘れずにしましょう！**
- ★ **お子さんの目やにをふいたり、オムツ替えをしたあとは、石けんでしっかり手を洗いましょう！**



咽頭結膜熱にかかってしまったら、学校保健安全法などにに基づき、登園や登校ができない場合がありますので、医師とご相談ください！！

◆「京都市こどもの感染症」に関するお問い合わせ

○お近くの保健センター

○京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4421 FAX:075-222-3416) 京都市衛生環境研究所

○京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232) 平成26年7月 発行

京都市印刷物 第 262070 号



衛生環境研究所のホームページからもご覧になれます